

第12回香川県親守詩優秀作品発表会開催!



香川県教職員連盟機関誌
発行所:香川県教職員連盟
発行者:安本 薫

〒760-0004
高松市西宝町2丁目4番60号
香川県教育会館602号

TEL (087) 835-2721
FAX (087) 835-2723

http://www.kakyoren.com/
E-mail:info@kakyoren.com
毎月10日発行 定価1部50円
(年間1,000円 送料とも)
会員の購読費は会費の中に含む



香教連は、結成四十四年を迎えた、子供中心の教育を目指し、健全なる批判力を持つ、県内最大の教職員団体です。

感謝の気持ちから親へ、作品が約一万一千点!

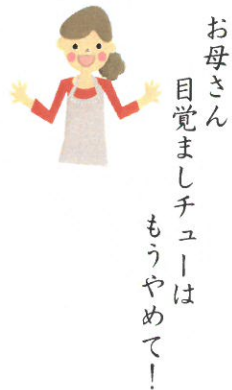
九月二十九日(土)香川教育会館ミューズホールにおいて、「第十二回香川県親守詩優秀作品発表会」を開催した。入賞者の児童生徒とその保護者、学校関係者、教文研究会会員等、約二五〇名に参加いただいた。



香川県内各地域の児童生徒より、一、二、七作品の応募があった。七月に、香川県教育文化研究所研究員による一次審査が行われ、九月には選考委員長の七條正典・高松大学副学長による二次審査を経て、最優秀・優秀・入選作品八十五編(俳句の部四十編・エッセイの部十五編)が選出された。



守詩選考委員長から、親子や家族の絆の深さをあたたかさを豊かに描いた最優秀作品の紹介とともに、講評が述べられた。最優秀賞、優秀賞の表彰の際、教文研委員による作品の朗読が行われ、作品が紹介される度に、参加者から大きな拍手が送られた。



お母さん
目覚ましチューはもうやめて!

私の家の玄関には「明日はあしたの風が吹く」とかかれた額があります。これは私の母が書道をしていて作ったものです。私の母はとも明るく私が友達のことや勉強で困ってどうしようもない時、「前を向くときっとどうにかなるよ」と前向きな言葉をかけてくれました。母の言葉を聞くのが好きです。母は「明日」という言葉が大好きです。名前には「明日」という母の好きな言葉が入っています。あんなに素敵な名前をつけてくれた父と母に感謝です。「明日はあしたの風が吹く」の書を玄関で見て、また今日という一日が始まります。私もいつか前向きで明るく生きたいと思っています。

○エッセイの部 最優秀作品
「明日はあしたの風が吹く」
中学校一年 女子



- 【中学校の部】
- 高松市立香東中学校
 - 高松市立龍雲中学校
 - 高松市立鶴尾中学校
 - 高松市立北中学校
 - 丸亀市立飯山中学校
 - 多度津町立多度津中学校
 - 土庄町立土庄中学校
- 【小学校の部】
- 高松市立多肥小学校
 - 高松市立檀紙小学校
 - 高松市立幸礼小学校
 - 坂出市立東部小学校
 - 三豊市立大浜小学校
 - 小豆島町立苗井小学校
 - 観音寺市立栗井小学校
 - 土庄町立土庄小学校
 - 土庄町立豊島小学校



先日、勤務校で学校要請訪問があった。私が授業したのは英語。JTEとのTTによる授業だった。現在五年生の担任として、試行錯誤しながら、子供達と英語の学習に取り組んでいる。勤務校の一週間の時間割を見ると、英語がモジュールを含め三時間。特区ということもあり、総合的な学習の時間を一時間削減し、英語に充てている。六年生は、隣接する中学校より英語教諭が毎時間指導に訪れている。英語が教科となり、新学習指導要領では、「書くこと」が加わった。書く活動を授業の中でも取り入れたが、指導方法や評価の在り方についてもまだまだ研究を進めていく必要がある。今年度の文科省の概算要求では小学校専科指導の充実として一〇〇〇人の増員を要求している。グローバル社会で活躍する人材を育てるためには英語教育は大切だと思う。だからこそ、子供達のために充実した英語教育が実施できるように、人材の配置や制度の確立等について要望していかなければならないと改めて感じた。(薫)



県人事委員会、五年連続の引上げ勧告

香川県人事委員会は十月十一日、香川県知事、香川県議会議長に対して「平成三十年、職員給与等に関する報告と勧告」を行った。本年の給与勧告のポイントはその通りである。

本年の民間給与との較差に基づく給与改定

- ① 民間給与との較差(〇・一六%)を埋めるため給料表の水準の引上げ
 - ② 期末・勤勉手当(ボーナス)の引上げ(〇〇・五月分)
- ・年間支給月数を引上げ
 - ・四・四〇月分 ↓ 四・四五月分
 - ・給与改定の実施時期
 - 平成三十年四月一日。ただし、期末・勤勉手当については平成三十年十二月一日。